

はじめに...

- インターネット環境（Microsoft Teams）を利用し、救急講習を行います。
- 講習に関する通信料等は自己負担となります。
- 訓練用資機材（蘇生訓練用人形、訓練用 AED 等）の借用を希望する際は、講習を依頼する消防署（消防出張所）へご相談ください。（無料）
- 資機材借用の際は、普及啓発用資機材借用申請書（様式第 11 号）を借用する消防署（消防出張所）へ提出してください。
- 借用した資機材の破損や亡失があった場合は、その旨を必ず申告してください。状況により修復していただく場合もあります。
- リモート救急講習がスムーズに進行するよう、事前に通信テストを行ってください。
- ご不明な点は最寄りの消防署へお気軽にお問い合わせください。



いざという時のために！！

♡救急講習を利用しましょう

入門コース・普通救命講習・上級救命講習など、ご希望に合わせた講習を開催しています

♡公式動画を利用しましょう

熊本市公式 youtube チャンネルでは、救急や消防に関する動画を公開しています



熊本市 HP 救急講習

応急手当を学びませんか？

検索

熊本市公式 youtube

熊本市 119 動画

検索



【お問い合わせ】

熊本市中央消防署	3 7 1 - 0 1 1 9
熊本市東消防署	3 6 7 - 0 1 1 9
熊本市西消防署	3 2 5 - 0 1 1 9
熊本市南消防署	2 1 2 - 0 1 1 9
熊本市北消防署	3 2 7 - 0 1 1 9
益城西原消防署	2 8 6 - 2 1 1 9
消防局警防部救急課	3 6 3 - 2 1 2 7

リモート救急講習

訓練ガイド

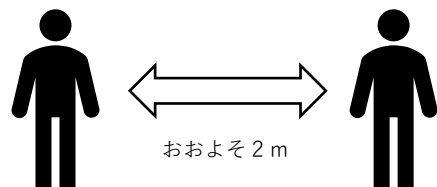


熊本市消防局

1 環境について

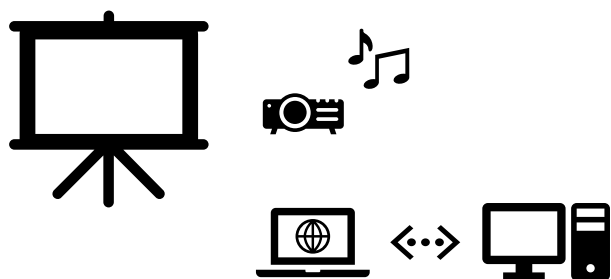
○余裕のある場所を選びましょう

密にならないような場所で行いましょう。



○事前に通信テストを行いましょう

画面や音声の調整をし、当日スムーズな講習ができるように準備しましょう。



○講習会場に消毒液を準備しましょう

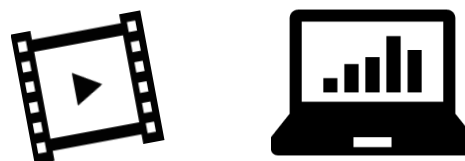
会場内や出入り口にアルコール製剤などの消毒液を準備し、感染対策に努めましょう。



2 講習について

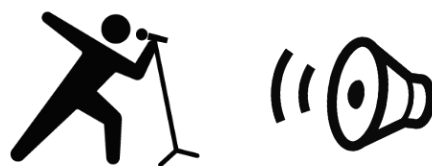
○インターネットの利点を活用しましょう

常にパソコンを使用して講習を進めるため、講習のスライドや動画などの共有が簡単にできます。実技にとらわれない、幅の広い講習が可能です。



○よく見て、よく聞きましょう

画像・音声の乱れや時間差などで、対面式の講習にくらべて意思の疎通がむずかしいことがあります。相手の音声がよく聞こえるように音量を調節したり、話すときはマイクに近づくなど工夫して行いましょう。



○訓練用資機材は丁寧に使いましょう

資機材は壊れやすい部分もあります。取扱いがわからない時は、講習中でも遠慮なくたずねてください。



3 感染対策について

○2方向の換気をしましょう

室内で講習を行う際は、窓やドアを開けて、2方向換気を行いましょう。



○こまめに消毒をしましょう

講習の前後はもちろん、実技をした後や何かを手で触れた時など、こまめな消毒を心がけ、安全安心な講習にしましょう。

※訓練用資機材はアルコールによる清拭消毒を行ってください（噴霧消毒厳禁）。

胸骨圧迫部分やボタン、持ち手部分などをしっかり消毒しましょう。

